

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたびは、令和六年奥能登豪雨に際し、心温まる義援金をお寄せいただき、誠にありがとうございます。

お寄せいただきました義援金は、皆様のご厚志が十分に活かされますよう、義援金受付団体、被災市町などからなる配分委員会で配分を決定し、被災者の方々に順次お届けしております。被災地は、過疎化、高齢化が進展しており、生活再建への道のりは平坦ではありませんが、皆様のお気持ちで被災者の方々への大きな励ましとなるものと確信しております。

今回の豪雨災害は、令和六年能登半島地震からの復旧・復興の途上にある被災地を襲った複合災害となりました。県では、国や市町をはじめとする皆様と連携し、被災者の救助、応急対策に全力を挙げて取り組んでまいりました。複合災害からの復旧・復興は、これまで本県が経験したことのない長く険しい道のりとなります。度重なる被災で不安を抱える被災者の皆様に寄り添い、一日も早い復旧・復興に向け、全身全霊で取り組んでまいります。このたびお寄せいただきましたご厚情に対し、略儀ながら書中をもちまして厚くお礼を申し上げますとともに、皆様のますますのご発展とご健勝をお祈り申し上げます。

謹白

令和七年三月

石川県知事 馳 浩